

定例工学研究科委員会議事録

| | |
|-------|--|
| 日 時 | 平成27年9月9日(水) 13時40分 ~ 14時43分 |
| 場 所 | 中央棟 大会議室 |
| 出席者 | 滝澤研究科長 ほか141名 |
| 欠席者 | 小野、琵琶、足立、大津、岩崎、遠藤、川又、藤掛、齊藤、佐久間、今野(幹)、塚田、青木(秀)、正田、貝沼、杉本、武藤、川崎、風間(聡)、中田、高橋、村田、松木、梅村、厨川、青木(大)、高梨、牧野、加藤、後藤、千葉、新家、中沢、枝松、石黒、村岡、石山、北上、村松、横山(千)、佐藤(俊)、柴田、佐藤(修)、三ツ石、横山(弘)、大井、島津、陳(明)、栗原、阿尻、水上、池田(正)の各教授 |
| 外国出張等 | 浅井(航空)、岡部、安達、田中(仁)、小野田、長平、橋田、渡邊(和)、寒川、末松、長、芥川、百生、蔡の各教授 |

1. 前回記録確認

議長から、平成27年7月8日(水)開催の定例工学研究科委員会議事録案について諮り、原案どおり承認した。

2. 人事異動

議長から、配付資料に基づき報告があった。

3. 審議事項

(1) 平成27年度工学研究科前期課程修了認定及び学位授与について

議長から、平成27年度工学研究科前期課程修了認定及び学位授与について、配付資料に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

(2) 平成27年度工学研究科後期課程修了認定及び学位授与について

議長から、平成27年度工学研究科後期課程修了認定及び学位授与について、配付資料に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

(3) 博士論文(論文博士)の審査報告及び学位授与について

議長から、博士論文(論文博士)の審査報告及び学位授与について配付資料に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

4. 報告事項

(1) 平成27年度工学研究科前期課程(平成27年10月入学)の合格者について

議長から、平成27年度工学研究科前期課程(平成27年10月入学)の合格者について、配付資料に基づき報告があった。

(2) 平成27年度工学研究科後期課程(平成27年10月進学・編入学)の合格者について

議長から、平成26年度工学研究科後期課程(平成27年10月進学・編入学)の合格者について、配付資料に基づき報告があった。

(3) 平成28年度工学研究科前期課程(平成28年4月入学)の合格者について

議長から、平成28年度工学研究科前期課程(平成28年4月入学)の合格者について、配付資料に基づき報告があった。

(4) 平成28年度工学研究科後期課程(平成28年4月進学・編入学)の合格者について

議長から、平成28年度工学研究科後期課程(平成28年4月進学・編入学)の合格者について、配付資料に基づき報告があった。

- (5) 平成27年度工学研究科グローバル30(国際機械工学コース(IMAC-G))の合格者について
議長から、平成27年度工学研究科グローバル30(国際機械工学コース(IMAC-G))の合格者について、配付資料に基づき報告があった。
- (6) 平成28年度工学研究科前期課程第2次募集について
議長から、平成28年度工学研究科前期課程第2次募集について、配付資料に基づき報告があった。なお、配付資料に記載の専攻以外の専攻については、合格者の応諾状況により、実施することになる旨、付言があった。
- (7) 再入学について
議長から、再入学について配付資料に基づき報告があった。

5. その他

- (1) 学生の懲戒について
議長から、学生の懲戒について配付資料に基づき説明があった。
- (2) 不祥事対応による告示文について
議長から、不祥事対応による告示文について配付資料に基づき説明があった。その後、種々意見交換を行った。
- (3) 学生懲戒に係る本学方針の周知について
議長から、学生懲戒に係る本学方針の周知について配付資料に基づき説明があった。
- (4) 平成27年度第2回工学研究科等新規採用等教職員合同研修について
議長から、平成27年度第2回工学研究科等新規採用等教職員合同研修について説明する旨発言があった後、植松副研究科長から配付資料に基づき説明があった。
- (5) 語学自習室・グループ学習エリア(仮称)の利用(案)について
議長から、語学自習室・グループ学習エリア(仮称)の利用(案)について説明する旨発言があった後、湯上副研究科長から配付資料に基づき説明があった。
- (6) アドバイザー教員に対応いただきたい事項について
議長から、アドバイザー教員に対応いただきたい事項について報告する旨発言があった後、湯上副研究科長から配付資料に基づき報告があった。
- (7) その他
三浦教授から、既卒者の大学院10月入学学生募集について問題提起があり、工学研究科教務委員会で検討することとした。

以上